

第4回 ふれあい学びあい講座

日時 平成23年9月10日(土) 9:30~12:00

場所 島根県立松江養護学校 会議室

9:10	受付
9:30	講義「子どものこころの理解と親の関わりⅡ ～思春期外来の経験から～ (島根大学 教育学部 稲垣卓司先生)
	質疑・応答
11:30	教頭あいさつ
11:40	諸連絡、アンケート記入
12:00	終了

<当日の様子>

9月10日、第4回ふれあい学びあい講座を開催しました。今回は20名の参加がありました。島根大学の稲垣卓司先生を講師にお招きし、思春期の子どもたちやからだについて事例を交えながら丁寧にお話をいただきました。思春期を乗り越えるためには、自尊感情や自己肯定感を大切にしていくこと、小さい頃からの心のかすり傷も大切であることなどがわかりました。また、思春期の子どもをもつ親の課題や、不登校の子どもたちの心理などについても知ることができました。

さて、今回で今年度のふれあい学びあい講座は終了です。4回の講座で延べ53名の参加がありました。参加頂いた皆様、ありがとうございました。



講義「子どものこころの理解と親の関わりⅡ」

<受講生アンケートより>

- 不登校になっている子どもたち、あるいは思春期の子どもたちの心について、丁寧に説明していただきわかりやすかったです。
- わかりやすいお話でした。事例もあり、親子それぞれの気持ちや行動のずれが具体的に聞けて良かったです。
- 育児のポイントとしても、とても勉強になったように思います。この場でおしまいではなく、近い将来訪れる思春期に大きな気持ちで関わっていければと思います。
- 親自身が余裕をもって変わることが大事だとはわかっているのですが、それがとても難しいです。でも意識をもつだけでも変化はあると思いますので頑張っていきたいと思います。
- 思春期の子どもたちへの望ましい支援のあり方には、個々の状況を把握し、自尊感情を大切にしていくこと、押しは待つことの大切さを知り、改めて支援ひとつで成長に違いがあることを実感しました。